

## V 新しいまちづくりへの変革予算 ～コロナを乗り越え、人口減少にも負けないまちへ～

### ◆ 新型コロナウイルス感染症対策事業の推進

#### 《事業の目的》

学校や就学前施設、社会福祉施設等において感染拡大を防止するため、衛生用品の購入や施設環境整備などを行います。

また、自宅療養者への支援体制の強化など、市民生活の維持に必要なサービス等を提供します。

事業費		6,778万円
財源	国・県	3,622万円
	市債	
	基金	3,156万円
	市税等	

#### 《事業の内容》

- ◆ 小・中・特別支援学校感染症対策事業  
感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費（教育総務課） 3,950万円  
（財源：国・県 1,890万円、基金 2,060万円）
- ◆ 幼稚園感染症対策事業  
感染症対策衛生用品の購入等にかかる経費（幼児教育振興課） 490万円  
（財源：国・県 245万円、基金 245万円）
- ◆ 保育施設感染症対策事業  
保育施設の感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費の補助（保育振興課） 770万円  
・私立保育所 9園、幼保連携型認定こども園 3園、小規模保育施設 6施設  
（財源：国・県 385万円、基金 385万円）
- ◆ 放課後児童クラブ感染症対策事業  
放課後児童クラブの感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費 279万円  
（財源：国・県 186万円、基金 93万円）（健やか育成課）
- ◆ 新型コロナウイルス障害児者支援事業  
新型コロナウイルスに感染した在宅障害児者への支援 548万円  
事業所へのサービス継続支援（障害福祉課）  
（財源：国・県 474万円、基金 74万円）
- ◆ 新型コロナウイルス高齢者支援事業  
新型コロナウイルスに感染した在宅高齢者への支援 496万円  
事業所へのサービス継続支援（介護保険課）  
（財源：国・県 442万円、基金 54万円）
- ◆ 自宅療養者支援事業  
自宅療養者向け生活必需品の支給（健康増進課） 245万円  
（財源：基金 245万円）

※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。

## ◆ さんだ里山スマートシティの推進

### 《事業の目的》

ICT・IoT・AIなどのデジタル技術やデータの戦略的利活用により、都市や地域が直面する課題解決を行うスマートシティを推進することで、「市民一人ひとりが幸せを実感しながら住み続けられる持続可能なまち三田」を目指します。

事業費		8,776万円
財源	国・県	447万円
	市債	1,480万円
	その他	46万円
	市税等	6,803万円

### 《事業の内容》

～市民一人ひとりが豊かに暮らす（市民生活の質の向上）～

＜誰もが楽しみながらいつまでも健康に暮らす＞

- ◆ 脳の健康度チェックアプリの活用（いきいき高齢者支援課）  
脳の健康度をセルフチェックし、脳の健康への関心を高める  
（介護特会 財源：国・県13万円、市税等3万円、保険料4万円） 20万円
- ◆ 認知症予防教室事業【P29参照】（いきいき高齢者支援課） 220万円  
（財源：市税等220万円）
- ◆ 生活習慣病重症化予防に向けた健康アプリの活用（国保医療課・健康増進課）  
保健指導及び健康教室事業の中で健康アプリを活用した取り組み  
（国保特会 財源：国・県30万円） 30万円

＜高齢者や障害者等が安心して暮らせるように支える＞

- ◆ スマートフォンサポーター養成講座（いきいき高齢者支援課）  
55歳以上のスマートフォン所有者向けセミナー開催費用  
（財源：市税等50万円） 50万円
- ◆ オンライン会議要約筆記者派遣環境整備【P30参照】（障害福祉課） 12万円  
（財源：国・県5万円、市税等7万円）
- ◆ 高齢者見守りシステム実証実験の実施【P30参照】（地域福祉課） 136万円  
（財源：市税等136万円）

＜子どもが元気に育ち・夢を持ちながら学び成長する＞

- ◆ こうみん未来塾オンライン受講環境整備【P24参照】（健やか育成課） 42万円  
（財源：基金42万円）
- ◆ 放課後児童クラブデジタル化事業【P24参照】（健やか育成課） 599万円  
（財源：国・県399万円、市税等200万円）

＜地域で活動する人を支える＞

- ◆ 地域情報発信webアプリの導入（ICT推進課）  
地図上に地域情報を掲載し、官民で情報発信  
（財源：市税等207万円） 207万円

～デジタルの力で持続可能な三田を目指す（都市機能の最適化）～

＜誰もが移動に困らないように整備されたまち＞

- ◆ 次世代モビリティサービス実証事業【P36参照】（交通まちづくり課） 200万円  
（財源：市税等200万円）

＜三田の魅力である自然・里山・農村を守り活用するまち＞

- ◆ スマート農業機械等導入支援事業【P32参照】（農業創造課） 180万円  
（財源：市税等180万円）

<生活の安全安心・非常時へ備えるまち>

- ◆ 避難情報複数メディア一斉送信システム導入 【P27 参照】(危機管理課) 1,481 万円  
(財源:市債1,480万円、市税等1万円)

<多様な働き方・産業・観光/文化による賑わいのあるまち>

- ◆ ウッディタウン市民センターへのリモートワークブースの拡充(協働推進課) 83 万円  
(財源:市税等83万円)

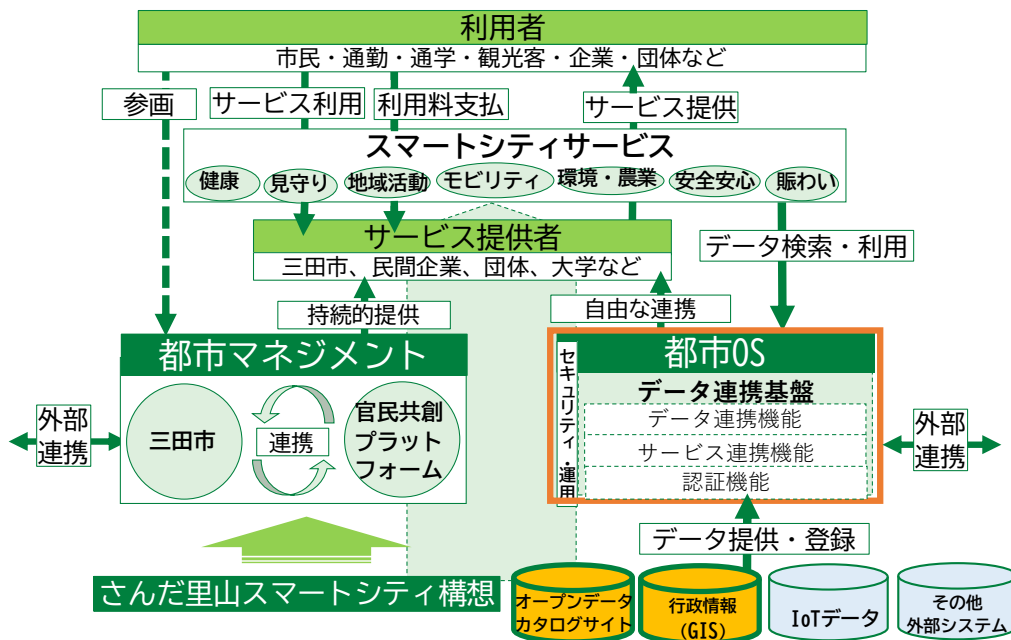
～スマートシティの基礎を固める(官民共創の基盤構築と強化)～

<オープンデータの推進とデータ利活用人材の育成>

- ◆ オープンデータ利活用を促進するカタログサイトの構築 (ICT 推進課) 400 万円  
(財源:市税等400万円)
- ◆ スマートシティを推進する人材確保・育成 (ICT 推進課) 106 万円  
(財源:市税等106万円)

<スマートシティにおける基盤サービスの研究・導入>

- ◆ 都市 OS (データ連携基盤) の整備に向けた調査・研究 (ICT 推進課)  
先進事例調査や大学、企業等との共同研究 (財源:市税等31万円) 31 万円



～デジタル時代に相応しい市役所になる(市役所のスマート化)～

<デジタルを活用した利便性の高い行政サービスの提供>

- ◆ 行政情報(GIS)のweb公開(審査指導課・上水道課・下水道課)  
地図を利用したインターネット公開システムに指定道路図・上水道管情報・  
下水道管情報を追加 (財源:市税等752万円) 752 万円
- ◆ ふるさと納税ワンストップ特例申請オンライン化(まちのブランド観光課) 42 万円  
(財源:市税等42万円)
- ◆ 窓口のキャッシュレス決済拡充(市民課)  
クレジットカード、電子マネー、コード決済などに対応可能な端末の導入 87 万円  
(財源:市税等87万円)
- ◆ 電子契約サービス導入に向けた実証実験(契約検査課) 13 万円  
(財源:市税等13万円)

<業務の見直しと働き方改革による事業継続性の向上>

- ◆ 文書管理(電子決裁)システムの導入(総務課) 4,085 万円  
(財源:市税等4,085万円)

## ◆ ゼロカーボンシティへの挑戦

### 《事業の目的》

2050年までのCO2排出量実質ゼロを目指し、令和3年6月に表明したゼロカーボンシティの実現に向けて、市が主導的な役割を担いながら具体的な事業に取り組めます。

事業費		6,469万円
財源	国・県	970万円
	市債	1,370万円
	その他	1,185万円
	市税等	2,944万円

### 《事業の内容》

#### <計画の策定>

- ◆ ゼロカーボンシティ推進計画の策定（環境創造課）  
「脱炭素化」を進める上で行政に加えて市民、事業者の取り組みを広げていくために、「ゼロカーボンシティ推進計画」を策定します。 153万円  
(財源：市税等 153万円) (令和3年度から着手済)

- ◆ 第4次環境基本計画の策定（環境創造課）  
本市における環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第4次環境基本計画」を策定し、「ゼロカーボンシティの推進」を重要施策に位置づけます。 475万円  
(財源：市税等 475万円)

#### <温室効果ガス排出の削減>

- ◆ 次世代自動車の導入（総務課）  
電気自動車2台、HV自動車1台を導入します。今後、公用車更新時に次世代自動車の導入を進めます。 1,085万円  
(財源：市債 970万円、市税等 115万円)

- ◆ 市施設への太陽光発電設備の設置調査・設計（環境創造課）  
2箇所の市施設に太陽光発電設備を設置するための調査・設計を行います。 910万円  
(財源：市債 400万円、その他 455万円、市税等 55万円)

- ◆ 再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査（環境創造課）  
市施設等を対象に物理的、構造的に太陽光発電設備等の設置可能性を調査し導入を進めるための優先順位を検討します。 800万円  
(財源：その他 600万円、市税等 200万円)

- ◆ 新ごみ処理施設整備事業（クリーンセンター）  
現在のごみ処理施設であるクリーンセンターの老朽化に伴い、焼却エネルギーの活用を見据えた新ごみ処理施設を整備するため、「事業者選定支援業務」及び「土壌汚染調査業務」を行います。 2,908万円  
(財源：国・県 970万円、市税等 1,938万円)

#### <ゼロカーボンシティを身近に>

- ◆ 地球温暖化ポスターの募集（環境創造課）  
小中学生を対象に地球温暖化防止対策ポスターを募集します。(継続事業) 8万円  
(財源：市税等 8万円)

- ◆ さんだゼロカーボンシティフォーラムの開催（環境創造課）  
ゼロカーボンシティ推進計画の広報啓発と地球温暖化防止対策の取り組みの推進のため全市民を対象としたフォーラムを行います。 130万円  
(財源：その他 130万円)

## (1) 「ひと」のチカラを育み、生きるまち

### ア 地域で支えるまちづくり・協働

#### ①【新】協働事業提案制度補助金（協働推進課）

##### 《事業の目的》

地域社会の課題解決につながる公益的事業を支援し、多様な市民のまちづくりへの参加機会の創出を通じた「共創のまちづくり」を推進します。

##### 《事業の内容》

- ◆ スタート支援コース（1 提案あたり上限 10 万円）
  - ◆ ステップアップ支援コース（1 提案あたり上限 20 万円）
- \*クラウドファンディングや企業からの寄附等により外部資金を活用する提案を審査の際に優遇し、事業の自立と継続を図る仕組みづくりにつなげます。

事業費		120 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	120 万円

#### ②【拡】市民活動推進プラザ拡充（協働推進課）

##### 《事業の目的》

窓口相談等に加えて、地域における市民活動団体の支援や市民活動団体と地域団体等の連携促進を図るため、アウトリーチを軸とした地域への積極的な活動を展開します。

##### 《事業の内容》

- ◆ 市民活動推進プラザ業務委託
- \*市民活動推進プラザ（まちづくり協働センター設置）・・・市民活動情報の提供や相談など市民活動に関する総合窓口
- ※市民活動基金を活用して実施します。

事業費		523 万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	523 万円
	市税等	

### イ 健康づくり

#### ①【拡】肝炎ウイルス検診事業（健康増進課）

##### 《事業の目的》

肝炎ウイルス検診の無料対象者を拡充し、個別の受診勧奨を行うことで、肝炎ウイルス感染者の早期発見・早期治療につなげます。

##### 《事業の内容》

- ◆ 個別勧奨ハガキ等印刷・郵送料 114 万円
- ◆ 検診委託料 636 万円
  - ・ 検診対象者 40 歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない方
  - ・ 無料対象者 40・45・50・55・60・65・70 歳及び 74 歳以上（4 月 1 日現在）

事業費		750 万円
財源	国・県	478 万円
	市債	
	諸収入	8 万円
	市税等	264 万円

## ②【拡】緊急風しん対策事業（健康増進課）

### 《事業の目的》

風しんの抗体保有率が低い、昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性を対象として、無料の抗体検査及び予防接種を行う緊急風しん対策事業の実施期間を令和6年度まで3年間延長し、感染拡大防止を図ります。

事業費		1,357万円
財源	国・県	524万円
	市債	
	その他	
	市税等	833万円

### 《事業の内容》

- ◆ 抗体検査費用 908万円
- ◆ 予防接種費用 300万円
- ◆ その他事務費等 149万円

## ウ 乳幼児期の育ち

## ①【拡】待機児童解消に向けた対策（保育士確保等対策）（保育振興課）

### 《事業の目的》

保育士不足が深刻化しており、保育士が働きやすい環境等を整備することで、保育士確保に取り組みます。

事業費		914万円
財源	国・県	396万円
	市債	
	基金	518万円
	市税等	

### 《事業の内容》

- ◆ 新卒保育士就職準備補助金 270万円  
・新卒採用予定者に就職準備金を支給する保育所等に対し、1人につき10万円を補助
- ◆【拡】潜在保育士就職準備補助金 50万円  
・潜在保育士に就職準備金を支給する保育所等に対し、1人につき5万円を補助
- ◆ 保育士宿舍借り上げ支援事業補助金 594万円  
・保育士の宿舍を借り上げるための費用の一部を支援する

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

## ②【拡】保育課題サポート事業（保育振興課）

### 《事業の目的》

各保育・教育施設の要請に基づき、臨床心理士等の専門家を派遣し、保育の方向性について指導・助言を受けることで、保育の質を高めていきます。

事業費		210万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	210万円

### 《事業の内容》

- ◆ 保育課題サポート専門員派遣事業 198万円
- ◆ 保育士相談事業 12万円

### ③ 広野幼稚園大規模改修設計委託事業（幼児教育振興課）

《事業の目的》

令和6年度から（仮称）三田西認定こども園の開設に向けて、改修設計業務委託を行います。

《事業の内容》

- ◆ 対象園 広野幼稚園
- ・ 施設概要 築46年（昭和50年）、鉄骨造2階建て、延床面積741㎡
- ・ 工事予定 R4：改修設計 R5：改修工事 R6：（仮称）三田西認定こども園開園

事業費	1,360万円	
財源	国・県	
	市債	1,220万円
	その他	
	市税等	140万円

### ④ 松が丘幼稚園トイレ・空調等改修事業（幼児教育振興課）

《事業の目的》

令和5年度から3歳児保育を開始するため、施設改修工事を行います。

《事業の内容》

- ◆ 対象園 松が丘幼稚園
- ・ 施設概要 築35年（昭和62年）、鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積807㎡
- ・ 工事予定 R4：改修工事 R5：3歳児保育開始
- ・ トイレ等改修・空調設置
- ・ 備品購入

事業費	1,528万円	
財源	国・県	175万円
	市債	700万円
	その他	
	市税等	653万円

1,431万円  
97万円

## エ 地域ぐるみの子育て

### ① 【拡】 こうみん未来塾探究コース開設＋オンライン受講環境整備（健やか育成課）

《事業の目的》

こうみん未来塾では、子どもたちの好奇心を刺激する多彩なプログラムを提供しています。子どもが興味・関心を、さらに追求できる環境を整えるため、「探究コース」を開講し継続的な学びを提供します。また、コロナ禍でも、より多くの子どもたちがこうみん未来塾を受講できるよう、オンライン環境を充実させます。

《事業の内容》

- ◆ 探究コース開催費用 32万円
- ◆ オンライン受講環境整備費用 42万円

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費	74万円	
財源	国・県	
	市債	
	基金	74万円
	市税等	

### ② 【拡】 放課後児童クラブデジタル化事業（健やか育成課）

《事業の目的》

放課後児童クラブに保護者との連絡や児童の出退室管理ができるシステムを導入し、保護者の安心感と利便性の向上、業務の効率化を図ります。

《事業の内容》

- ◆ アプリ使用料等 123万円
- ◆ タブレット等備品購入費 476万円

事業費	599万円	
財源	国・県	399万円
	市債	
	その他	
	市税等	200万円

## オ 学校教育の充実

### ①【拡】小・中学校児童用図書整備（教育総務課）

#### 《事業の目的》

毎年購入が必要な課題図書等の購入に加え、調べ学習や探究活動で使用する百科事典が9年ぶりに改訂されるため更新します。また、汚損の激しい図書の更新を行い、児童生徒の学習環境の整備を行います。

#### 《事業の内容》

- ◆ 児童向け総合百科事典の購入 409 万円
- ◆ 汚損の激しい図書の更新 1,739 万円
- ◆ 課題図書等の購入 690 万円

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費		2,838 万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	1,099 万円
	市税等	1,739 万円

### ② 小・中学校防犯カメラ追加設置事業（教育総務課）

#### 《事業の目的》

児童生徒の安全安心な学校生活を確保するため各校に設置済の防犯カメラの一部追加設置を行います。

#### 《事業の内容》

- ◆ 防犯カメラ追加設置

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費		92 万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	92 万円
	市税等	

### ③【新】藍小-日出坂北等バス路線休止に伴うスクールバス導入・運行（教育総務課）

#### 《事業の目的》

藍小-日出坂北等バス路線の休止に伴いスクールバスを導入することにより、児童が安心して学校生活を送れる環境を整備します。

#### 《事業の内容》

- ◆ スクールバス購入 816 万円
- ◆ スクールバス運行委託（7 か月） 408 万円

事業費		1,224 万円
財源	国・県	
	市債	670 万円
	その他	
	市税等	554 万円

### ④【新】オンライン英語授業実施事業（教育研修所）

#### 《事業の目的》

1人1台のタブレット端末を活用し、中学生に外国人講師によるマンツーマンのオンライン英語授業を行い、英語活用能力及び学習意欲の向上を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ オンライン英語授業

事業費		146 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	146 万円



## カ 若者が集うまち

### ①【拡】さんだ移住・定住促進アクションプログラム関連事業（各所管課）

#### 《事業の目的》

大規模宅地開発による転入者の増加が鈍化する一方、進学や就職を契機とした若年層の転出が顕在化し、人口減少が続いています。将来にわたって活力あるまちであり続けるために、「さんだ移住・定住促進アクションプログラム」に基づいて、移住・定住を促進します。

事業費		5,319万円
財源	国・県	977万円
	諸収入	29万円
	基金	270万円
	市税等	4,043万円

- ◆ 移住関連事業 3,388万円  
（財源：国県 753万円、市税等 2,635万円）

#### 主な新規拡充事業

- ・ フラワータウン住宅除却費補助事業（若者のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

フラワータウン再生ビジョンに基づき、フラワータウンに建物付き宅地を購入し、既存住宅を除却したうえで新築しようとする若い子育て世帯に対して除却費の一部を支援する社会実験を実施します。

#### 《事業の内容》

[対象] 建物付き宅地をフラワータウン内に購入し、除却のうえ住宅を新築する、夫婦共に40歳未満かつ18歳以下の子どもがいる世帯

[内容] 1世帯あたり30万円の助成 450万円  
（財源：市税等 450万円）

- ・ WEBターゲット広告実施事業（若者のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

WEBやSNSを活用し、住環境の良さやリモートワーク適地としての優位性を、京阪神地域在住の子育て世代などにターゲットを絞ってPRすることで、より効果的に子育て世代の移住定住を促進します。

#### 《事業の内容》

WEBターゲット広告委託費 301万円  
（財源：市税等 301万円）

- ◆ 定住関連事業 1,931万円  
（財源：国県 224万円、諸収入 29万円、基金 270万円、市税等 1,408万円）

#### 主な新規拡充事業

- ・ トライアルショップ応援事業（産業政策課）【P31 参照】

低リスクで起業にチャレンジできるお試し店舗の提供 60万円  
（財源：諸収入 7万円、市税等 53万円）

- ・ 公民連携による女性・若者活躍推進事業（若者のまちづくり課）

民間企業と連携した女性・若者活躍推進に関するセミナーや相談会の開催等 94万円  
（財源：市税等 94万円）

## (2) 支えあい、安全安心に暮らせるまち

### ア 地域医療の安心

#### ① 市民病院事業会計支出金（財政課）

##### 《事業の目的》

三田市民病院は地域の中核病院として救急を中心とする急性期医療を担い地域医療に貢献しています。今後も良質な高度医療で、地域に安心な医療を提供し市民のみなさんの支えとなる病院であり続けるため、一般会計からの支援を行います。

事業費		17億円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	17億円

##### 《事業の内容》

- ◆ 地方公営企業への繰出基準に基づくもの
- ◆ 市独自支援
  - ・ 市民病院経営安定化支援分
  - ・ 医師修学資金貸与制度

15億3,950万円  
1億6,050万円  
1億4,940万円  
1,110万円

### イ 生活の安全安心・非常時への備え

#### ① 【新】避難情報複数メディア一斉送信システム導入（危機管理課）

##### 《事業の目的》

避難情報や避難所情報を複数のメディア（防災行政無線、ホームページ、メール、SNS、コミュニティFM）に一斉送信できるシステムを導入し、災害発生時における避難行動の迅速化につなげます。

事業費		1,481万円
財源	国・県	
	市債	1,480万円
	その他	
	市税等	1万円

##### 《事業の内容》

- ◆ 防災行政無線サーバーの更新 561万円
- ◆ システム導入費 920万円

#### ② 消防ポンプ車・高規格救急車更新（消防本部）

##### 《事業の目的》

老朽化した「ポンプ車」と「救急車」を更新することで消防力を強化し、市民の安全・安心を守ります。

##### 《事業の内容》

- ◆ 消防ポンプ車購入費 6,799万円
- ◆ 救急車購入費 3,976万円
- ◆ 重量税等事務費 29万円

事業費		1億804万円
財源	国・県	
	市債	1億770万円
	その他	
	市税等	34万円

#### ③ 地域消防力の強化（第3分団器具庫整備）（消防本部）

##### 《事業の目的》

地域防災力の中心的組織である消防団の施設の充実により、機能強化と地域防災体制の強化を図ります。

##### 《事業の内容》

- ◆ 第3分団器具庫建設工事費

事業費		4,275万円
財源	国・県	
	市債	4,270万円
	その他	
	市税等	5万円

## ウ 子ども・子育ての安心

### ①【新】産後ヘルパー事業「SUNだっこ応援隊」（すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

産後間もない心身への負担が特に大きい4か月間の家事育児を重点的に支援するため、市が委託した事業者からヘルパーを派遣します（多胎児養育家庭は1年間）。

#### 《事業の内容》

- ◆ 産後ヘルパー派遣費用 104万円
- ◆ 印刷製本費等事務費 30万円

事業費		134万円
財源	国・県	60万円
	市債	
	諸収入	10万円
	市税等	64万円

### ②【新】3歳児健診「視力屈折検査」導入（すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

3歳児健康診査に「視力屈折検査」を導入することにより、遠視や乱視の発見が可能となり弱視の早期治療につなげます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 検査機器導入費 110万円
- ◆ 検査担当保健師等報償費 30万円

事業費		140万円
財源	国・県	55万円
	市債	
	その他	
	市税等	85万円

### ③【拡】HPVワクチン（子宮頸がん予防）接種事業（すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンについて、国の接種勧奨再開を受けて、通常の接種対象者に加え「今まで接種機会を逃した方」へのキャッチアップ接種を推進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ ワクチン薬剤費 9,563万円
- ◆ 接種委託料 3,188万円

事業費		1億2,751万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	1億2,751万円

### ④ 子育て世帯の経済状況と生活実態に関する調査（すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

子どもの貧困対策に係る施策の方向性を検討するために、子育て世帯の経済状況、生活状況、子どもへの影響、支援ニーズ等についての調査・分析を行います。（前回H29年実施）

#### 《事業の内容》

- ◆ 調査分析費用

事業費		300万円
財源	国・県	150万円
	市債	
	基金	150万円
	市税等	

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

## エ 高齢者の安心

### ①【新】定期巡回サービス事業者参入促進補助事業（介護保険課）

#### 《事業の目的》

高齢者の増加に伴い介護サービス需要が増加する中でも、市民が住み慣れた地域で在宅生活を維持できるよう、定期巡回サービスの普及・拡大に向け、新たにサービス事業所を開設しようとする事業者を対象に、参入障壁となっている人件費・賃貸料の一部を補助することで、利用者を一定確保するまでの安定運営を支援し、参入を促進します。

事業費		1,180万円
財源	国・県	590万円
	市債	
	その他	
	市税等	590万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 事業所開設にかかる人件費・賃借料の助成

### ②【拡】介護人材育成支援事業（介護保険課）

#### 《事業の目的》

介護職員として求められる資格の取得にかかる費用の一部助成に加え、市内の複数法人が共同で実施する就職説明会や職場見学会等の人材確保や介護職場のイメージアップを図る費用の一部を助成することで、増大するニーズに対応した質の高い介護人材の確保を進めます。

事業費		145万円
財源	国・県	94万円
	市債	
	その他	
	市税等	51万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 初任者研修・実務者研修受講に要する費用助成 125万円
- ◆ 合同就職説明会・介護職場見学会等に要する費用助成 20万円

### ③【新】認知症予防教室事業（いきいき高齢者支援課）

#### 《事業の目的》

認知症への理解促進、予防、早期発見・対応及び健康づくりを一体的に推進するため、神戸大学の協力のもと、神戸大学認知症予防推進センターが提供する、「頭と体を刺激する運動教室」・「専門家によるオンラインセミナー」・「デジタル体力測定等による健康状態の見える化」が一体となった【コグニケアプログラム】を活用した認知症予防教室を実施します。

事業費		220万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	220万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 委託料 68万円
- ◆ その他事務費等 152万円

#### ④【新】高齢者見守りシステム実証実験の実施（地域福祉課）

##### 《事業の目的》

神戸大学と連携して、一人暮らし高齢者の見守り実証実験を行い、デジタル技術をまちづくりに活かす取り組みを推進します。

##### 《事業の内容》

◆ センサーの設置による室内環境の記録など、高齢者見守りシステム実証実験にかかる通信費等

事業費		136万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	136万円

### オ 障害のある人の安心

#### ①【拡】コミュニケーション支援事業（障害福祉課）

##### 《事業の目的》

オンライン会議へ要約筆記者を派遣するための環境整備を行い、聴覚障害者へのコミュニケーション支援を充実させ、「共に生き、互いを尊重し、応援し合える社会」を目指します。

##### 《事業の内容》

◆ 遠隔要約筆記の環境整備費用

事業費		12万円
財源	国・県	5万円
	市債	
	その他	
	市税等	7万円

### カ 心つながる暮らしの安心

#### ①【新】（仮称）生活安心サポートセンター（生活支援課）

##### 《事業の目的》

社会情勢による生活困窮者の増加や孤立化、複合的な課題を抱える方の生活不安の増大に対応するため、（仮称）生活安心サポートセンターを設置し、関係機関と連携した包括的な支援を行います。

##### 《事業の内容》

◆ 生活困窮者に対する相談支援、就労支援等の業務委託

事業費		1,700万円
財源	国・県	1,275万円
	市債	
	その他	
	市税等	425万円

#### ②【拡】権利擁護・成年後見支援センター（生活支援課）

##### 《事業の目的》

成年後見制度の利用促進を図るため、これまでの相談支援機能に加え、後見人の確保や受任調整（マッチング）、家庭裁判所との連絡調整などの機能を強化します。

##### 《事業の内容》

◆ 成年後見制度の普及啓発、相談・利用支援等の業務委託

事業費		1,271万円
財源	国・県	552万円
	市債	
	その他	
	市税等	719万円

### (3) “三田らしい” 活力と交流のあるまち

#### ア 商工業の振興

##### ①【新】トライアルショップ応援事業（産業政策課）

###### 《事業の目的》

期間限定で気軽にお試し出店できる店舗を開設し、低リスクで最初の一步を踏み出す機会を提供することで、多様な人材の新たな挑戦と活躍をサポートします。

###### 《事業の内容》

- ◆ 出店対象者 市内での出店を目指す起業者など
- ◆ 利用形態 1日単位で利用可

事業費		60万円
財源	国・県	
	市債	
	諸収入	7万円
	市税等	53万円

##### ②【拡】チャレンジショップ応援事業（産業政策課）

###### 《事業の目的》

市内のテナントで事業を行う起業者支援と地域の賑わい創出を目的とした家賃補助事業を拡充し、スタートアップ時期のさらなる経営安定化を支援します。

###### 《事業の内容》

- ◆ 補助対象 テナント家賃の1/2（上限4.5万円）
- ◆ 対象期間 最大12ヶ月（現行6ヶ月から拡充）

事業費		216万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	216万円

##### ③【新】産業フェア出展奨励金（産業政策課）

###### 《事業の目的》

市内中小企業の商機拡大、育成と振興を図るため、事業者が自らの製品やサービスを産業フェア等へ出展するチャレンジに対し、出展経費の一部を補助します。

###### 《事業の内容》

- ◆ 補助対象 出展料の1/2（上限10万円）
- ◆ 活用例示 産業見本市、展示会、商談会、物産展など（オンライン出展可）

事業費		60万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	60万円
	市税等	

※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。

##### ④ 第三テクノパーク開発検討調査事業（産業政策課）

###### 《事業の目的》

地域経済の持続的な発展と雇用の拡大・創出を促進するために、企業誘致の促進と定着に取り組めます。

###### 《事業の内容》

- ◆ 検討調査推進費 構想パース作成、意向調査など

事業費		300万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	300万円

## イ 農業の振興

### ①【新】農業基本計画シンポジウム（農業創造課）

#### 《事業の目的》

食料生産としての「農」に加え、防災や景観、生物多様性といった「農」のポテンシャルがもたらす豊かさや多面的機能について広く市民に知ってもらい「農」への理解を深めるシンポジウムを開催します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 参加者謝礼、会場使用料等の開催経費

事業費	55万円	
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	55万円

### ②【新】スマート農業機械等導入支援事業（農業創造課）

#### 《事業の目的》

ドローンを用いた薬剤散布の効率化やアシストスーツによる負担軽減など、先端技術を活用して持続可能な農業経営を推進するために、スマート農業機械等の導入費用を支援します。

#### 《事業の内容》

- ◆ スマート農業機械等購入補助（補助率 1/2、補助上限額 30 万円）

対象：アシストスーツ、ドローン、水管理システム等



<重い荷物も楽々>



<作業時間を大幅短縮>

事業費	180万円	
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	180万円

### ③【新】小規模農家営農継続支援事業（農業創造課）

#### 《事業の目的》

中山間地域をはじめとする小規模農家の営農を支援することにより、営農条件が厳しく集積が難しい農地における水源涵養等の国土保全や担い手確保を図るため、小規模農家の水稻栽培用農業機械の購入経費を支援します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 農業機械購入補助（補助率 1/10、補助上限額 30 万円）  
対象者：小規模農家（一定規模の農地を耕作し、主に水稻を栽培する農業者）  
対象機械：トラクター、コンバイン、田植え機の3種類

事業費	650万円	
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	650万円

## ウ 観光・交流・文化の振興

### ①【拡】さんだまち博開催（まちのブランド観光課）

#### 《事業の目的》

事業者・団体・市民・行政が連携して、魅力ある観光コンテンツづくりや効果的な情報発信に取り組むことで、市内外の交流を促進し、活力あるまちづくりを推進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ さんだまち博の本格実施 204 万円  
・令和4年度は体験プログラムを公募し、プログラム数を拡大して実施します。
- ◆ 観光推進に係るネットワーク会議開催費 12 万円

\*さんだまち博（さんだのまちを遊ぶ博覧会）

様々な三田ならではの地域の魅力を体験プログラムとして磨き上げ、一定期間に集約し発信、実施する仕組みです。事業者・団体・市民の新たなチャレンジを促進、支援し、おもちゃ箱のようなワクワクする魅力で、交流人口の増加を目指します。

事業費		216 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	216 万円

### ②【新】「三田さくら物語」キックオフイベントの開催（まちのブランド観光課）

#### 《事業の目的》

三田のまちのシンボルとして先人が育み愛してきた「武庫川桜つつみ回廊」をはじめ、今ある桜の景観を守るため、三田に自生する山桜を活用するなど、公民連携のもと桜を活用したまちづくりを推進し、新たなまちのブランド創造に取り組めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 「三田さくら物語」キックオフイベント開催経費

事業費		15 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	15 万円

### ③【新】山桜の苗づくり事業（里山のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

里山に自生する山桜の種子を採取し、苗を育てる体験を通じて里山の魅力を学習するとともに、成長した山桜は市内の代表的景観である「武庫川桜つつみ回廊」や公共施設等に植樹を行います。市民の皆さんと共に山桜を活用して里山の恵みを楽しむ当市の魅力を広め、まちのブランド力向上に取り組めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 山桜の苗づくり事業業務委託 21 万円
- ◆ 山桜の種子採取イベント開催経費 10 万円

事業費		31 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	31 万円



(4) 「まち」の基盤が整い、暮らしやすいまち

ア まちの再生

①【新】都市計画マスタープラン改定事業（都市政策課）

《事業の目的》

都市計画に関する基本的な方針である「三田市都市計画マスタープラン」を改定します。第5次三田市総合計画と整合を図りつつ、市街化調整区域における土地利用の弾力化や市街地の形成方針等を盛り込み、本市の魅力を活かしたまちづくりを推進します。

《事業の内容》

- ◆ 都市計画マスタープラン改定業務委託、印刷製本費

事業費		560万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	560万円

② 三田駅前Cブロック地区推進事業（都市整備課）

《事業の目的》

Aブロック（三田駅前一番館等）、Bブロック（三田駅前ハートシティ）、Dブロック（レバンテ三田）との相乗効果により、三田駅前の活性化と都市機能の充実を図るため、Cブロック地区の整備を推進します。

《事業の内容》

三田駅前Cブロック地区市街地再開発事業にかかる各種調査、補償、除却工事等にかかる公共施設管理者負担金、補助金等を実施する施行者に交付します。

- ◆ 公共施設管理者負担金 10億5,140万円
- ◆ 市街地再開発事業費補助金 3億5,000万円
- ◆ 事務費等 26万円

事業費		14億166万円
財源	国・県	6億9,500万円
	市債	6億3,570万円
	その他	
	市税等	7,096万円

③ 相野駅北地区、広野地区まちづくり計画（都市整備課）

《事業の目的》

相野駅北地区、広野地区の住民により取り組まれている地域に根ざしたまちづくり活動を支援し、土地利用等の推進を図ります。

《事業の内容》

- ◆ 相野駅北地区土地区画整理基本設計業務 889万円
- ◆ 広野地区土地区画整理設計業務 1,520万円
- ◆ 事務費等 53万円

事業費		2,462万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	2,462万円

④【新】三田駅周辺地区賑わい空間創出事業（都市整備課）

《事業の目的》

三田駅周辺地区において、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げる空間、来訪者や地域住民にとって居心地の良い歩行者空間の創出により、交流人口の増加、観光産業の発展、地域経済の活性化を促します。

《事業の内容》

- ◆ 都市再生整備計画素案作成等

事業費		300万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	300万円

### ⑤【新】フラワータウン再生ビジョン推進事業（都市政策課・道路河川課）

#### 《事業の目的》

持続可能なまちの再生に向け、フラワータウンリノベーションプロジェクトを推進し、「三田市フラワータウン再生ビジョン」の具体化に取り組めます。賑わい創出のための社会実験や、人と自然の博物館のコレクションナリウム（令和4年秋頃竣工予定）など周辺施設の魅力向上を図るため舗装リフレッシュ工事を行います。

事業費		3,710万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	3,710万円

#### 《事業の内容》

##### ○都市政策課

- ◆ 道路空間の活用による新たな価値創造に向けた社会実験等に関する委託 440万円
- ◆ 官民連携による推進委員会の開催、その他事務に関する費用 70万円

##### ○道路河川課

- ◆ 市道弥生が丘緑1-11号線の舗装リフレッシュ工事 3,200万円

### ⑥ 対中町地区まちづくり事業（都市整備課・公園みどり課）

#### 《事業の目的》

対中地区において、市街化区域に見合った土地利用によるまちの魅力向上・活力維持を目指し、地域のまちづくり活動支援や都市施設等の整備を推進します。

事業費		1億245万円
財源	国・県	
	市債	9,500万円
	その他	
	市税等	745万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 対中町地区まちづくり検討業務 480万円
- ◆ 公園整備費 9,765万円  
(用地取得費6,700万円、整備工事費2,800万円、測量費等265万円)

### ⑦ 公園施設長寿命化事業（公園みどり課）

#### 《事業の目的》

公園施設長寿命化計画に基づき、遊具の更新を行い、長寿命化を図ります。  
また、傷みが激しいテニスコートの張替え工事や野球場人工芝のリフレッシュ工事を行い、機能性を向上させます。

事業費		4,699万円
財源	国・県	1,500万円
	市債	1,350万円
	その他	
	市税等	1,849万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 公園施設長寿命化対策工事 3,000万円  
(複合遊具、小型遊具更新)
- ◆ テニスコート修繕工事（計3面） 1,100万円
- ◆ アメニスキッピースタジアム人工芝修繕工事  
(城山公園野球場) 599万円

## イ 良好な住まい

### ①【新】老朽危険空き家除却支援事業（都市政策課）

#### 《事業の目的》

管理不全により周囲に多大な影響を及ぼしている、空家等対策特別措置法に基づく特定空家等を除却する費用を支援します。空き家の適正管理に向けた強化を図り、良好な住環境の維持に取り組めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 老朽危険空き家除却支援事業補助金

事業費		133万円
財源	国・県	100万円
	市債	
	その他	
	市税等	33万円

## ウ 交通ネットワーク

### ①【拡】次世代モビリティ推進事業（交通まちづくり課）

#### 《事業の目的》

ICT など新しい技術を活用した次世代モビリティの導入を推進することにより、持続可能な交通ネットワークの構築と、誰もが住みよいまちの実現をめざします。

#### 《事業の内容》

- ◆ 新モビリティサービス実証事業 200万円
  - ・ グリーンスローモビリティ（低速で走る電気自動車を活用した乗合型移動サービス）やパーソナルモビリティ（近距離移動を想定した1~2人乗りの小型電動車）などの新モビリティに触れる機会を設けるとともに、新たな移動サービスに関する地域ニーズ調査を実施します。
- ◆ デマンド交通導入計画策定支援・コンソーシアム運營業務委託 300万円
  - 官民連携による推進体制（コンソーシアム）のもとデマンド交通導入計画を策定します。

事業費		500万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	500万円

### ② 道路新設改良事業（道路河川課）

#### 《事業の目的》

市道拡幅工事や待避所設置工事等を実施することにより、通行の安全性確保と利便性向上を図ります。

#### 《事業の内容》

事業名	予算額	主な事業
下相野広野線	1億4,850万円	工事・補償
下相野広野線関連線	6,570万円	工事
清楽寺尼子線	2,200万円	工事
三輪香下線	1億1,022万円	工事・用地
待避所設置事業	1,200万円	工事

事業費		3億5,842万円
財源	国・県	1億3,385万円
	市債	2億10万円
	その他	
	市税等	2,447万円

### ③ 橋梁長寿命化、道路インフラ関連事業（道路河川課）

#### 《事業の目的》

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全的な修繕等を行い、橋梁の長寿命化を図ります。あわせて、次期長寿命化計画を策定します。

道路舗装修繕工事及び舗装長寿命化計画策定のための調査等を行い、道路の通行の安全を確保します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 橋梁長寿命化関連事業
- ◆ 道路インフラ関連事業

事業費		3億1,635万円
財源	国・県	1億2,690万円
	市債	1億1,230万円
	その他	100万円
	市税等	7,615万円

2億2,240万円  
9,395万円

## (5) 「さと」の恵みを守り、活かすまち

### ア 里山・自然の保全

#### ①【新】（仮称）生物多様性さんだ戦略策定事業（里山のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

県下有数の生物多様性を有する皿池湿原保全の取り組みをはじめ、市全体の生物多様性保全の指針となる「（仮称）生物多様性さんだ戦略」を策定します。多様な生き物を育む自然環境を将来に向けて守り育て、人と自然が共生するまちづくりを目指します。

#### 《事業の内容》

- ◆ （仮称）生物多様性さんだ戦略策定業務委託
- ◆ 策定委員会経費、印刷製本費

事業費		566万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	566万円

510万円  
56万円

#### ②【拡】資源循環型里山林整備事業（里山のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

放置された里山林や竹林の整備を行うとともに、伐採した木竹を資源として循環利用する事業に対して支援します。里山の資源を循環させることで持続可能な里山の環境保全の仕組みづくりを推進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 資源循環型里山林整備補助（伐採、製品開発、販売等に要した費用の1/2以内を補助）

事業費		150万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	150万円

#### ③【新】危険木伐採補助事業（里山のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

里山の環境を生活の場として適正に維持管理することが市民生活の安全確保につながることから、危険木の伐採とその伐採に必要な周辺の森林整備に要する費用を補助します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 危険木伐採補助（伐採等に要した費用の1/2以内を補助。上限20万円）

事業費		100万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	100万円

## (6) その他

### ア 公共施設マネジメント

#### ① 公共施設維持補修費（各施設所管課）

##### 《事業の目的》

各施設の目的・用途等を考慮し、その機能を維持するとともに、利用者の安全・安心な施設利用を図るために必要な改修等を行います。

##### 《事業の内容》

- ◆ ガラス工芸館浄化槽修繕（文化スポーツ課）  
（財源：市税等 269 万円）269 万円
- ◆ フラワータウン市民センター受変電設備改修工事（協働推進課）  
（財源：市債 820 万円、市税等 100 万円）920 万円
- ◆ 市民センター大規模改修設計委託事業（協働推進課）  
・さんだ市民センター（財源：市債 3,030 万円、市税等 344 万円）  
・高平ふるさと交流センター（財源：市債 1,770 万円、市税等 200 万円）5,344 万円
- ◆ 三田保育所大規模改修設計、遊具更新事業（保育振興課）  
・大規模改修設計委託（財源：市債 1,350 万円、市税 156 万円）  
・遊具更新（財源：基金 596 万円）  
※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。2,102 万円
- ◆ 総合文化センター舞台設備改修（文化スポーツ課）  
（財源：市税等 3,912 万円）  
・舞台吊物機構、照明設備等の改修3,912 万円
- ◆ ごみ処理施設、修繕等（クリーンセンター）  
（財源：市債 2 億 7,130 万円、基金 5,870 万円）  
・燃焼設備、通風設備、電気・計装設備等の整備、修繕等3 億 3,000 万円
- ◆ 環境センター施設点検、修繕等（クリーンセンター）  
（財源：市債：1,240 万円、市税等 3,501 万円）  
・焼却設備、水槽、熱交換器等の点検整備、修繕、トラックスケール  
データ記録用パソコン更新等4,741 万円
- ◆ 旧環境センター解体等調査・設計（クリーンセンター）  
（財源：市債：640 万円、市税等 270 万円）910 万円
- ◆ ダムサイド公園トイレ改修（公園みどり課）  
（財源：市債 4,220 万円、市税等 477 万円）  
・汲取式→水洗化（浄化槽設置）、多目的トイレ設置4,697 万円
- ◆ 城山体育館大規模改修工事設計（公園みどり課）  
（財源：市債 1,790 万円、市税等 206 万円）1,996 万円
- ◆ 新三田駐輪・駐車場受変電設備等改修工事（道路河川課）  
（一般会計分〈駐輪場〉財源：市債 820 万円、市税等 100 万円）  
（特別会計分〈駐車場〉市税等：1,708 万円）  
・受変電設備、照明設備、空調設備、換気設備更新2,628 万円
- ◆ 市営住宅外壁改修[南が丘住宅]（都市政策課）  
（財源：国・県 3,715 万円、市債 4,820 万円、市税等 1 万円）8,536 万円
- ◆ 消防団第 5 分団器具庫解体[上槻瀬器具庫]（消防本部）  
（財源：市債 500 万円、市税等 57 万円）557 万円
- ◆ 多世代交流館[シニア・ユースひろば]空調等設備改修（すくすく子育て課）  
（財源：市債 1,890 万円、市税等 210 万円）2,100 万円

事業費		7 億 1,712 万円
財源	国・県	3,715 万円
	市債	5 億 20 万円
	基金	6,466 万円
	市税等	1 億 1,511 万円

## ② 学校、給食センター維持補修費等（各施設所管課）

### 《事業の目的》

老朽化が進む学校、給食センターの施設や設備の維持補修等を適切に実施し、児童生徒が安全かつ円滑に学校生活を送れる環境を整備します。

### 《事業の内容》

- ◆ プール槽・ろ過装置修繕（教育総務課）  
・小学校 18 校・中学校 7 校

- ◆ 放送設備取替修繕（教育総務課）  
・小学校 2 校・中学校 1 校

- ◆ 複式学級整備改修（教育総務課）  
・小学校 2 校

- ◆ 学級増に伴う空調整備（教育総務課）  
・小学校 3 校 4 クラス

- ◆ 高圧受電設備改修工事（教育総務課）  
・小学校 3 校・中学校 2 校

- ◆ 学園小学校防球ネット設置工事（教育総務課）  
（財源：基金 1,042 万円）  
※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

- ◆ 小・中学校洋式便器改修工事（教育総務課）  
（財源：市債 820 万円、市税等 445 万円）  
1,265 万円

- ◆ 三田小学校屋内運動場改修工事（教育総務課）  
（財源：国 1,015 万円、市債 5,400 万円、市税等 1,293 万円）  
7,708 万円

- ◆ LED 照明器具改修工事（教育総務課）  
・中学校 5 校  
（財源：国 5,997 万円、市債 1 億 2,740 万円、市税等 4,320 万円）  
2 億 3,057 万円

- ◆ ゆりのき台小学校仮設校舎賃貸借等事業（教育総務課）  
（財源：基金 1,743 万円）  
※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。  
1,743 万円

- ◆ ゆりのき台給食センター改修工事（学校給食課）  
（財源：市債 2,070 万円、市税等 702 万円）  
2,772 万円

- ◆ 清水山給食センター改修工事（学校給食課）  
（財源：市税等 2,050 万円）  
2,050 万円

事業費	金額
国・県	7,012 万円
市債	2 億 1,030 万円
基金	3,665 万円
市税等	1 億 730 万円
<b>事業費合計</b>	<b>4 億 2,437 万円</b>

2,800 万円  
 財源：基金 880 万円  
 市税等 1,920 万円  
 ※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

### ③ 小学校大規模改修事業（すずかけ台小第Ⅱ期・学園小第Ⅲ期）（教育総務課）

#### 《事業の目的》

校舎などの大規模改修工事を行うことで、子どもたちの安全・安心で質の高い学校生活を確保し、教育環境の整備を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ すずかけ台小学校大規模改修事業

- ・ 施設概要 築33年（昭和62年）、鉄筋コンクリート造3階建て、延床面積6,647㎡
- ・ R3～R4：改修工事

##### ◆ 学園小学校大規模改修事業

- ・ 施設概要 築28年（平成4年）、木造2階建て、延床面積5,132㎡
- ・ R2～R4：改修工事

事業費		4億2,195万円
財源	国・県	3,779万円
	市債	2億8,790万円
	その他	
	市税等	9,626万円

### ④ 中学校大規模改修事業（けやき台中第Ⅲ期）（教育総務課）

#### 《事業の目的》

校舎などの大規模改修工事を行うことで、子どもたちの安全・安心で質の高い学校生活を確保し、教育環境の整備を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 対象校 けやき台中学校

- ・ 施設概要 築33年（昭和62年）、鉄筋コンクリート造4階建て、延床面積7,446㎡
- ・ 工事予定 R1：第Ⅰ期 教室棟（西）、屋内運動場
- R3：第Ⅱ期 管理教室棟、部室等
- R4：第Ⅲ期 教室棟（北東）、技術棟、受水槽、プール

事業費		4億367万円
財源	国・県	5,702万円
	市債	2億9,500万円
	その他	
	市税等	5,165万円

### ⑤ 公共施設マネジメントにかかる基金積立金（3月補正）（財政課）

#### 《事業の目的》

「公共施設等総合管理計画」及び「公共施設マネジメント推進に向けた基本方針」などに基づく公共施設マネジメントを実施するための財政的な対応として基金への積み立てを計画的に実施します。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 公共施設等整備基金への積立

※令和4年度の積み立て予定額を令和3年度に前倒しして積み立てます。

事業費		3億円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	3億円

令和4年度  
三田市のわかりやすい予算

発行：三田市

編集：経営管理部財務室財政課

〒669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号

電話 (079) 559-5018

FAX (079) 563-1366

電子メール [zaisei\\_u@city.sanda.lg.jp](mailto:zaisei_u@city.sanda.lg.jp)



この冊子は再生紙を使用しています。